

微生物学研究室（仮称）教員公募要領

- 職名および人員：教授 1名
 - 採用予定日：令和9年4月1日
 - 任期：昭和薬科大学の任期制に関する規程に基づく任期（5年、再任可）
 - 応募資格
 - 博士の学位を有する者。
 - 微生物学・免疫学分野で顕著な業績を有する者。
 - 6年制薬学教育と大学院教育、研究に積極的に取り組む者。
 - 大学の管理・運営に積極的に関与する意欲と能力を有する者。
 - 薬剤師免許を有する者が望ましい。
- ※ なお、「男女雇用機会均等法」第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）に基づき、業績および人物評価等が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。
- 担当分野

教育（学部）：微生物学・免疫学および関連科目の授業（講義、実習、演習など）、研究指導ならびに学長が指示する業務。統合型の演習などを担当または分担することがあります。

*薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）における「C-6-3 微生物の分類、構造、生活環」、
「C-7-9 リンパ系と免疫」および「D-2-15 感染症と治療薬」を中心とした関連分野

教育（大学院）：感染免疫学、分子細胞生物学および関連科目の授業、研究指導ならびに学長が指示する業務。

研究：微生物学・免疫学および関連分野に関する研究。
 - 選考方法：第1次選考（書類審査）、第2次選考（プレゼンテーション、模擬授業、その後の質疑応答）。
 - 提出書類
 - 履歴書（A4判。所属学会名を含み、写真添付、賞罰・e-mailアドレスを明記）
 - 業績目録（A4判）
 - 原著論文、総説、著書、その他に分けて、発行年の新しい順に記載。全員の氏名を掲載順に記入。自身にはアンダーライン。原著論文、総説にはJCRインパクトファクター（最新版による）を明記し、インパクトファクター合計も記載すること。英文、和文の別、査読の有無を記載。また、原著論文及び総説は、本学ホームページ(<https://www.shoyaku.ac.jp/employment/>)より様式をダウンロードし、入力した電子ファイルをUSBメモリまたはCD-R等にて添付すること。
 - 学会発表（過去5年）、招待講演、国際学会講演、特許、社会貢献活動
 - 競争的研究資金獲得実績（代表と分担に分けて記載）
 - 主要論文10編の別刷（コピー可）
 - 研究概要と抱負（A4判、2000字程度）
 - 教育経験がある場合、過去5年間の教育実績（A4判。大学名、授業科目名、授業コマ数など）
 - 微生物学・免疫学分野の教育および薬学教育全般への抱負（A4判、2000字程度）
 - 推薦書（1通厳封、学長宛）。推薦者の連絡先（勤務先、電話番号、e-mailアドレスなど）を明記。自薦の場合は応募者についての所見を求めうる方2名の氏名、連絡先。
 - 薬剤師免許証の写し（有する場合）
 - 応募締め切り日：令和8年9月11日（郵送必着）
 - 提出・問い合わせ先：〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3-2-1 昭和薬科大学 大学事務長 宛
電話：042-721-1511 E-mail：djimucho@ad.shoyaku.ac.jp
（応募書類は原則、簡易書留とし、封筒に「微生物学研究室（仮称）教授応募書類在中」と朱書きすること。）